

エプソン統合レポート2026 編集方針

編集方針

エプソンは、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまに当社のパーパスへのご理解を深めていただくとともに、対話を通じて施策を磨き上げ、さらなる企業価値向上の好循環を創出することを目的に、統合レポートを制作・発行しています。当社は2017年より統合レポートを継続的に発行しており、本年度で10回目を迎えます。これまで、経済産業省「価値協創ガイダンス」やIIRC「国際統合報告フレームワーク」などの国際的な指針を参考にするとともに、グローバルな視点を意識しつつ、対話を通じて頂戴したご意見を反映しながら継続的な改善に努めてきました。

エプソン統合レポート2026では、2026年3月に公表した新長期ビジョンおよび中期経営計画について、背景にある課題認識や目指す姿、具体的な戦略・施策をお伝えし、エプソンの取り組みへのご理解と納得を一層深めていただくことを重視しています。本レポートが皆さまとの対話の一助になれば幸いです。

- 発行時期：2026年7月
- 対象期間：2025年4月1日～2026年3月31日（一部に対象期間外の情報も含んでいます）
- 対象組織：エプソングループ会社88社（当社含む）
 - ・本文中「エプソン」と表記した場合はエプソングループを、「当社」と表記した場合はセイコーエプソン株式会社を指します。
 - ・本レポートに掲載している業績は表示単位の一桁下位を四捨五入としています。
 - ・本レポートに掲載されている画像などの無断転載はご遠慮ください。

免責事項

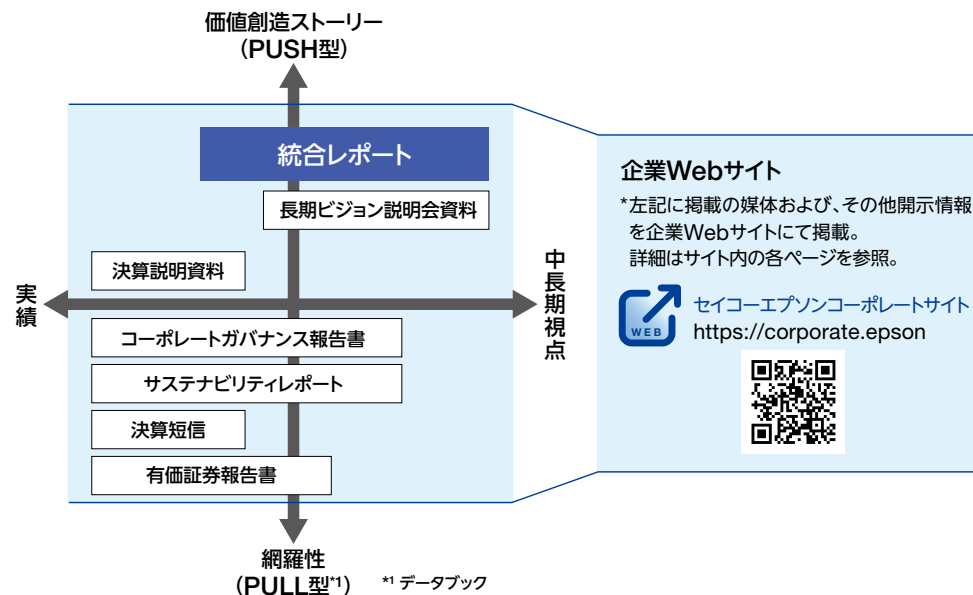
本レポートには、エプソングループの過去と現在の事実だけでなく、将来の見通しや予想なども記載しています。これらは記述した時点で入手できた情報に基づく将来の予測であり、実際にはさまざまな要素により、事業活動の結果や事象が予想とは異なったものとなる可能性があります。

真正性表明

本統合レポートは、当社の財務・非財務情報について、環境・社会・ガバナンス（ESG）への取り組みを含め、社内の適切なプロセスおよび内部統制のもとで収集・検証を行い、重要な点において正確かつ誠実に記載したものです。本レポートが持続可能な社会の実現に向けた当社の責務と、持続的な価値創出の実態を適切に示していることを、ここに表明します。

執行役員
サステナビリティ・コーポレートコミュニケーション推進室長
根村 絵美子

主な企業情報開示媒体と位置付け（情報開示体系）



エプソンは、コーポレートレポートとして統合報告書、サステナビリティレポート、有価証券報告書を発行しており、それぞれ主な対象読者を以下の通り想定しています。これらのレポートに加え、その他の開示情報についても企業Webサイトを通じて適時発信していますので、合わせてご覧ください。

想定読者

- 統合レポート**
機関投資家を中心とした、エプソンの持続的な価値創造にご関心をお持ちのステークホルダーの皆さま
- サステナビリティレポート**
ESG評価機関をはじめとする、サステナビリティに関心を有するステークホルダーの皆さま
- 有価証券報告書**
株主・投資家の皆さま
- 企業Webサイト**
全てのステークホルダーの皆さま

INDEX

タイトルクリックで、該当ページへ遷移できます。



レポート内に参照記事があります。



外部に情報があります。

CEOメッセージ

3-10 CEOメッセージ [▶](#)

理念・ビジョン

- 11 経営理念・私たちのパーパス [▶](#)
- 12 価値創造の源泉 [▶](#)
- 13 企業価値向上に向けた変革の歩み [▶](#)
- 14 長期ビジョン
「ENGINEERED FUTURE 2035」
価値提供領域 [▶](#)
- 15 特集
社員と共に形作った長期ビジョン
「ENGINEERED FUTURE 2035」 [▶](#)

- 中期経営計画 Phase 1 - 財務戦略

16-18 財務戦略 [▶](#)

- 中期経営計画 Phase 1 - 収益基盤の変革

- 19 効率化 [▶](#)
- 20 サプライチェーンマネジメント [▶](#)
- 21-22 販売 [▶](#)
- 23-24 人的資本・組織 [▶](#)

- 中期経営計画 Phase 1 - 事業戦略

- 25-26 プレシジョンイノベーション [▶](#)
- 27-28 インダストリアル&ロボティクス [▶](#)
- 29-30 オフィス・ホームプリンティング [▶](#)
- 31-32 ビジュアル&ライフスタイル [▶](#)
- 33-34 特集
Technology Innovation
× Engineering [▶](#)

サステナビリティ経営

- 35 サステナビリティ経営 [▶](#)
- 36 マテリアリティ [▶](#)
- 37 価値創造プロセス [▶](#)
- 38 マテリアリティに基づく
価値創造と進捗管理 [▶](#)

価値創造を支える基盤戦略

- 39-40 組織力強化 [▶](#)
- 41-42 知的財産戦略 [▶](#)
- 43-44 環境方針 [▶](#)
- 45-46 人権尊重への取り組み [▶](#)
- 47-48 責任あるサプライチェーン [▶](#)
- 49-50 特集 社外取締役対談 [▶](#)
- 51-60 ガバナンスの強化 [▶](#)

ファクトデータ

- 61-62 財務・非財務ハイライト [▶](#)
- 63-64 主要な財務数値の推移 [▶](#)
- 65 社外からの評価/イニシアティブへの参画 [▶](#)
- 66 企業データ/注釈一覧 [▶](#)

本レポートには掲載していない詳細情報については、当社Webサイトにてご確認ください。合わせてご活用ください。

IR情報



投資家情報
<https://corporate.epson/ja/investors/>

サステナビリティ情報



サステナビリティ
<https://corporate.epson/ja/sustainability/>



TCFD提言への対応

<https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/tcfd.html>



TNFD提言への対応

<https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/tnfd.html>



ESGデータ

<https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/>